

# 化審法データベース (J-CHECK) による 情報提供の取り組みについて

NITE化学物質管理センター成果発表会  
2009年7月2日

化学物質管理センター  
情報業務課 高橋成明

# 目次

1. J-CHECKの概要
2. J-CHECKのデータ・検索機能
3. J-CHECKの国際連携

# 1 . J-CHECKの概要

## (1) J-CHECKの目的

厚生労働省、経済産業省、環境省が、化審法（化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律）に係る化学物質の安全性情報を国民に広く発信するために化審法データベース（J-CHECK）が開発されました。（2008年5月公開）

## (2) NITEの役割

NITEでは、厚生労働省、経済産業省、環境省からの委託を受け、化審法に係る化学物質の安全性情報（Japan チャレンジプログラム、国の既存化学物質点検等）を整備、公開しています。

## J-CHECK:

Japan CHEmicals Collaborative Knowledge database

[URL:http://www.safe.nite.go.jp/jcheck/](http://www.safe.nite.go.jp/jcheck/)

### (3) J-CHECKが提供している情報

J-CHECKでは国が管理、取得した化学物質の安全性情報等を広く国民に発信しています。

提供情報種類	提供情報	提供情報概要
化学物質リスト等	政令指定製品一覧	第1種特定化学物質が使用されていて輸入が規制されている製品に関する情報等 第1種特定化学物質 10物質 他
	化審法に係る公示物質のリスト	第一種特定化学物質、第二種特定化学物質、第一種監視化学物質、第二種監視化学物質、第三種監視化学物質、既存化学物質、非規制対象物質
化学物質安全性データ	Japanチャレンジプログラム	国内年間製造・輸入量が1000t以上である物質のデータ(化学物質の物理化学性状、安全性情報(SIDS、RSS形式))
	既存点検プログラム	既存化学物質について国が実施した安全性点検におけるデータ及び報告書
統計等	化審法の施行状況(平成19年度)	

- 検索
  - ▶ 化審法化学物質検索
  - ▶ Japanチャレンジデータ検索
- 化審法関連物質一覧
  - ▶ 化審法規制等物質一覧
  - ▶ 化審法公示物質一覧
  - ▶ 化審法既存化学物質一覧
- 既存点検対象物質一覧
- Japanチャレンジプログラム
  - ▶ 対象物質一覧
  - ▶ Japanチャレンジプログラムについて
- その他
  - ▶ 政令指定製品一覧
  - ▶ 化審法の施行状況
- 化審法データベース
  - ▶ 化審法データベースについて
  - ▶ 関連リンク

### 検索機能

- ・ 化審法化学物質検索
- ・ Japanチャレンジデータ検索

### 化審法公示物質リスト等

- ・ 化審法規制等物質一覧
- ・ 化審法公示物質一覧
- ・ 化審法既存化学物質一覧

### 既存点検対象物質一覧

### Japanチャレンジプログラム

### 政令指定製品一覧

### 化審法の施行状況

化学物質管理センター

かかわる厚生労働省、経済産業省及び環境省が

を更新しました。(2009/06/05)

- ・ 既存化学物質安全性点検データの報告書(220報告書)を公開しました。(2009/06/05)
- ・ 既存化学物質安全性点検データの報告書(43報告書)を公開しました。(2009/05/20)
- ・ 既存化学物質安全性点検データの報告書(141報告書)を公開しました。(2009/04/21)
- ・ 既存化学物質安全性点検データの報告書(368報告書)を公開しました。(2009/03/24)
- ・ 既存化学物質安全性点検データの報告書(141報告書)を公開しました。(2009/03/24)
- ・ 既存化学物質安全性点検データの報告書(368報告書)を公開しました。(2009/03/12)
- ・ 既存化学物質安全性点検データの報告書(6報告書)を公開しました。(2009/02/26)
- ・ Japanチャレンジプログラムデータ(スプレー塗料対象物質)(1物質)を更新しました。(2009/02/12)
- ・ 既存化学物質安全性点検データの報告書(6報告書)を公開しました。(2009/01/28)
- ・ Japanチャレンジプログラムデータ(7報告書、基準対象物質)(1物質)を更新しました。(2009/01/28)

公示)、第三種監視化学物質(平成20年7月30日 公示)、第一種監

。(2008/12/18)

- ・ 既存化学物質安全性点検データの報告書(6報告書)を公開しました。(2008/12/09)
- ・ 構造式検索機能等がご利用頂けるようになりました。(2008/06/17)
- ・ J-CHECKの不具合等を修正しまして再開させて頂きました。なお、構造式検索等、一部の機能につきましては引き続き対応中であり、ご利用頂けません。ご不便をおかけ致しまして誠に申し訳ございません。(2008/06/03)
- ・ リニューアルし、化審法データベース(通称:J-CHECK)として公開しました。(2008/05/27)

お問合せ

## 2 . J-CHECKのデータ・検索機能

## (1) Japanチャレンジプログラムデータ

### Japanチャレンジプログラムとは

- 産業界と国の連携により化学物質の安全性情報を収集し、広く国民に情報発信を行う枠組み。2005年6月1日にプログラムが立ち上げられた。
- 国際的な取り組みと連動して、優先して安全性情報を収集・発信すべき物質として国内年間製造・輸入量1000トン以上の約650物質を選定。
- 収集した安全性情報は、企業における化学物質の自主管理、研究者等によるリスク評価、国における化学物質管理政策等に活用。
- 2009年4月1日現在、112の事業者・団体から95物質についてスポンサー登録済み。海外で情報収集予定の物質とあわせ、優先情報収集対象物質645物質のうち615物質について情報が収集される予定。
- 16物質について安全性情報収集報告書が3省に提出されている。
- 収集した情報を**化審法データベース(J-CHECK)**にて順次公開

## (1) Japanチャレンジプログラムデータ

### Japanチャレンジプログラムデータ概要

Japanチャレンジプログラムは、OECD/HPVプログラムに基づきSIDS項目 (Screening Information Data Set)として、高生産量化学物質の潜在的な有害性を判定するための最低限必要なデータセットを定めています。

#### — 一般情報

化学物質名称、CAS番号、製造量、用途等

#### — 物理化学性状

融点、沸点、相対密度、蒸気圧、分配係数、水への溶解度、解離定数等

#### — 環境中運命

光分解性、加水分解性(水中安定性)、好気生分解性、環境媒体中の移動・分配等

#### — 生態影響

魚類急性毒性、ミジンコ急性遊泳阻害、藻類成長阻害等

#### — ヒト健康影響

急性毒性(経口・経皮又は吸入)、変異原生(一般には点変異と染色体異常)、反復経口毒性、生殖毒性(繁殖、発達毒性含む)等

## (1) Japanチャレンジプログラムデータ

### Japanチャレンジプログラムの公表状況

(対象物質645物質)

#### － スポンサーが取得したデータ

10物質のデータを公開

(スポンサー募集対象物質数 138物質 安全性報告書提出  
16物質)

#### － OECD翻訳

50物質のデータを公開

(OECDが実施した物質数 390物質)

OECD HPV(高生産量)化学物質プログラムは、高生産量化学物質(OECD加盟国の少なくとも1カ国(又はEU加盟国全体)で年間1,000トン以上生産されている化学物質)について、有害性の初期評価を行うために必要と考えられるデータを加盟国で分担して収集し、評価を行っているもの



## (1) Japanチャレンジプログラムデータ

ヘルプ

## 検索

- 化審法化学物質検索
- Japanチャレンジデータ検索

## 化審法関連物質一覧

- 化審法規制等物質一覧
- 化審法公示物質一覧
- 化審法既存化学物質一覧
- 既存点検対象物質一覧

## Japanチャレンジプログラム

- 対象物質一覧
- Japanチャレンジプログラムについて

## その他

- 政令指定製品一覧
- 化審法の施行状況

## 化審法データベース

- 化審法データベースについて
- 関連リンク

## Japanチャレンジプログラム

## 対象物質一覧

データが掲載されている物質のCAS番号にリンクが付けられます。

CAS番号 ▲	英文名称	(参考)日本語名称	取扱量 オーダー	国際的情報収集 状況
50-00-0		ホルムアルデヒド	100000	OECD評価済み
50-70-4		D-ソルビトール	10000	スポンサー募集対象物質
<a href="#">50-81-7</a>		L-アスコルビン酸	10000	OECD評価済み
51-28-5	2,4-dinitrophenol	2,4-ジニトロフェノール	1000	OECD評価予定
56-23-5	Carbon_tetrachloride	四塩化炭素	1000	OECD評価予定
<a href="#">56-40-6</a>	glycine	アミノ酢酸(別名グリシン)	10000	スポンサー募集対象物質
56-81-5	glycerol	グリセリン	10000	OECD評価済み
57-10-3	palmitic acid, pure	パルミチン酸	10000	ICCA情報収集予定
57-11-4	stearic acid, pure	ステアリン酸	10000	ICCA情報収集予定
57-13-6	urea	尿素	100000	OECD評価済み
57-55-6	propane-1,2-diol	1,2-プロパンジオール	10000	OECD評価済み
58-56-0	pyridoxine hydrochloride	ピリドキシン塩酸塩	1000	スポンサー募集対象物質
58-86-6	xylose, pure	キシロース	1000	スポンサー募集対象物質
59-51-8	DL-methionine	DL-メチオニン	10000	スポンサー募集対象物質

56-40-6 を選択



## 化学法データベース (Japan CHEMICALS Regulatory Model database) Japanチャレンジプログラムデータ

ヘルプ

大項目

▶0.データマトリックス

▶1.一般情報

▶1.01 物質情報

▶1.02 安全性情報収集計画書  
／報告書作成者に関する情報

▶1.1 一般的な物質情報

▶1.2 不純物

▶1.3 添加物

▶1.4 別名

▶1.5 製造・輸入量

▶1.6 用途情報

▶1.7 環境および人への暴露情報

▶1.8 追加情報

▶2.物化性状

▶3.環境中運命

▶4.生態毒性

▶5.人毒性

▶6.その他

▶サマリー

データがない項目

表示しない

印刷用ページ

### 一般情報

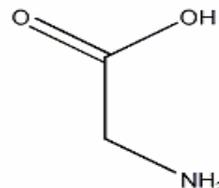
化学物質名称、  
CAS番号、製造量、  
用途等

#### 1. 一般情報

##### 1.01 物質情報

CAS番号	
物質名(和名)	
物質名(英名)	Glycine
別名等	グリシン
国内適用法令の番号	化審法 9-77
国内適用法令物質名	アミノ酢酸
OECD/HPV名称	該当せず
分子式	C2H5NO2

#### 構造式



#### 備考

該当せず



大項目

- ▶ 0.データマトリックス
- ▶ 1.一般情報
- ▶ 2.物化性状
  - ▶ 2.0 カテゴリー評価
  - ▶ 2.1 融点
  - ▶ 2.2 沸点
  - ▶ 2.3 密度(比重)
  - ▶ 2.4 蒸気圧
  - ▶ 2.5 分配係数(logPow)
  - ▶ 2.6.1 水溶解性(解離定数を含む)
  - ▶ 2.6.2 表面張力
  - ▶ 2.7 引火点(液体)
  - ▶ 2.8 自己燃焼性(固体/気体)
  - ▶ 2.9 引火点
  - ▶ 2.10 爆発性
  - ▶ 2.11 酸化性
  - ▶ 2.12 酸化還元ポテンシャル
  - ▶ 2.13 その他の物理化学的性状に関する情報
- ▶ 3.環境中運命
- ▶ 4.生態毒性
- ▶ 5.人毒性
- ▶ 6.その他
- ▶ サマリー

データがない項目 表示しない 印刷用ページ

## 2. 物理化学的性状

### 2.0 カテゴリー評価

#### カテゴリー評価の正当性

アミノ酢酸ナトリウムは水中で解離してアミノ酢酸とナトリウムイオンが生成される。生体内や環境中においてもアミノ酢酸としての挙動を示すことが推定される。アミノ酢酸ナトリウムの毒性学的性質は、アミノ酢酸の毒性学的性質を評価することで類推できるものと考えられる。

### 2.1 融点

試験物質名	アミノ酢酸
CAS番号	56-76-6
純度等	
注釈	
方法	
GLP	
試験を行った年	不明
試験条件	不明
結果	
融点: °C	233°C
分解: °C	はい
	233°C
昇華: °C	はい/え
結論	融点: 233°C (公認)

### 物理化学性状

融点、沸点、相対密度、蒸気圧、分配係数、水への溶解度、解離定数等



## 大項目

- ▶ 0.データマトリックス
- ▶ 1.一般情報
- ▶ 2.物化性状
- ▶ 3.環境中運命
  - ▶ 3.0 カテゴリー評価
  - ▶ 3.1 安定性
    - ▶ 3.1.1 光分解
      - ▶ 3.1.1.2 水中安定性(加水分解性)
      - ▶ 3.1.1.3 土壌中安定性
    - ▶ 3.1.2 モニタリングデータ(環境)
    - ▶ 3.1.3 移動と分配
      - ▶ 3.1.3.1 環境区分間の移動
      - ▶ 3.1.3.2 分配
    - ▶ 3.1.4 好気性生分解性
    - ▶ 3.1.5 BOD-5、CODまたはBOD-5/COD比
    - ▶ 3.1.6 生物濃縮性
  - ▶ 3.2 好気性生分解性
  - ▶ 3.3 BOD-5、CODまたはBOD-5/COD比
  - ▶ 3.4 生物濃縮性
- ▶ 4.生態毒性
- ▶ 5.人毒性
- ▶ 6.その他
- ▶ サマリー

## 3. 環境運命と経路

## 3.0 カテゴリー評価

**カテゴリー評価の正当性**

アミノ酢酸ナトリウムは水中で解離してアミノ酢酸とナトリウムイオンが生成される。生体内や環境中においてもアミノ酢酸としての挙動を示すことが推定される。アミノ酢酸ナトリウムの毒性学的性質は、アミノ酢酸の毒性学的性質を評価することで類推できるものと考えられる。

## 3.1 安定性

## 3.1.1 光分解

## 試験物質名

## CAS番号

## 純度等

## 注釈

## 方法

## タイプ

## GLP

## 試験を行った年

## 光源と波長 (nm)

## 太陽光強度に基づいた相対強度

## 物質のスペクトル

## 試験条件

## 環境中運命

光分解性、加水分解性(水中安定性)、好気生分解性、環境媒体中の移動・分配等

該当せず

2006

該当せず

該当せず

該当せず

光照射時間: 12時間/日



大項目

- ▶ 0.データマトリックス
- ▶ 1.一般情報
- ▶ 2.物化性状
- ▶ 3.環境中運命

4.生態毒性

- ▶ 4.0 カテゴリー評価
- ▶ 4.1 魚への急性毒性
- ▶ 4.2 水生無脊椎動物への急性毒性(例えばミジンコ)
- ▶ 4.3 水生植物への毒性(例えば藻類)
- ▶ 4.4 微生物への毒性(例えばバクテリア)
- ▶ 4.5 水生生物への慢性毒性
  - ▶ A. 魚への慢性毒性
  - ▶ B. 水生無脊椎動物への慢性毒性
- ▶ 4.6 陸生生物への毒性
  - ▶ A. 陸生植物への毒性
  - ▶ B. 土壌生物への毒性
  - ▶ C. 他の非哺乳類陸生種(鳥類を含む)への毒性
- ▶ 4.6.1 底生生物への毒性
- ▶ 4.7 生物学的影響モニタリング(食物連鎖による蓄積を含む)
- ▶ 4.8 生体内物質変換と動態
- ▶ 4.9 追加情報

5.人毒性

データがない項目 表示しない 印刷用ページ

## 4. 生態毒性

### 4.0 カテゴリー評価

#### カテゴリー評価の正当性

アミノ酢酸ナトリウムは水中で解離してアミノ酢酸とナトリウムイオンが生成される。生体内や環境中においてもアミノ酢酸としての挙動を示すことが推定される。アミノ酢酸ナトリウムの毒性学的性質は、アミノ酢酸の毒性学的性質を評価することで類推できるものと考えられる。

### 4.1 魚への急性毒性

#### 試験物質

アミノ酢酸

#### 同一性

CAS番号: 56-40-6

#### 方法

#### GLP

#### 魚種、系統、供給者

ヒシガサ(ヒシガサ科) 水産

#### エンドポイント

96h-LC50

#### 試験物質の分析の有無

なし

#### 試験物質の分析方法

該当せず

#### 結果の統計解析手法

該当せず

#### 試験条件

### 生態影響

魚類急性毒性、ミジンコ急性遊泳阻害、藻類成長阻害等



- 大項目
  - 0.データマトリックス
  - 1.一般情報
  - 2.物化性状
  - 3.環境中運命
  - 4.生態毒性

- 5.人毒性
  - 5.0 カテゴリー評価
  - 5.1 トキシコキネティクス、代謝、分布
  - 5.2 急性毒性
    - A. 急性経口毒性
    - B. 急性吸入毒性
    - C. 急性経皮毒性
    - D. 急性毒性(その他の投与経路)
  - 5.3 腐食性/刺激性
    - A. 皮膚刺激/腐食
    - B. 眼刺激/腐食
  - 5.4 皮膚感作
  - 5.5 反復投与毒性
  - 5.6 in vitro 遺伝毒性
    - A. 遺伝子突然変異
    - B. 染色体異常
  - 5.7 in vivo 遺伝毒性
  - 5.8 発がん性

## 5. 人毒性

### 5.0 カテゴリー評価

### 5.1 トキシコキネティクス、代謝、分布

試験物質名
CAS番号
純度等
注釈
方法
方法/ガイドライン
試験形態
試験をおこなった
方法の概略
動物種
試験動物:系統
性別
細胞株
年齢

### ヒト健康影響

急性毒性(経口・経皮又は吸入)、変異原生(一般には点変異と染色体異常)、反復経口毒性、生殖毒性(繁殖、発達毒性含む)等

## (2) 既存化学物質安全性点検データ

### 既存化学物質の安全性点検とは

昭和48年の化審法公布の際、現に製造又は輸入が行われていた化学物質(既存化学物質)は化審法の事前審査の対象とはせず、化審法制定時の国会の付帯決議において、国が安全性の総点検を実施することとされた。これを受け、国においては、化審法の有害性項目に係る安全性点検をはじめとして、有害性・リスク評価に関する施策を実施してきている。

政府における既存化学物質の点検状況(注)	件数
分解性・蓄積性	1 4 5 5
ヒト健康影響	2 7 5
生態影響	4 3 8

注： 政府における既存化学物質の点検状況の各項目の件数は、平成16年度までに調査済み及び調査着手済みの物質数。

## (2) 既存化学物質安全性点検データ

評価分類 (総数は、平成16年度までに調査済み及び調査着手済みの物質数)	試験分類	公開報告書数
分解性・蓄積性 (1455)	分解度試験	1282
	濃縮度試験	712
	分配係数試験	171
ヒト健康影響 (275)	単回経口投与毒性試験	312 ('既存化学物質毒性データベース(JECDB)' へのリンク情報)
	28日間反復経口投与毒性試験	
	反復投与毒性・生殖毒性併合試験	
	経口投与簡易生殖毒性試験	
	復帰突然変異試験	
	ほ乳類染色体異常試験	
生態影響 (438)	藻類成長阻害試験	79
	ミジンコ急性遊泳阻害試験	96
	ミジンコ繁殖抑制試験	71
	魚類急性毒性試験	94
	魚類延長毒性試験	25
	魚類初期生活段階毒性試験	5

## (2) 既存化学物質安全性点検データ

検索

- 化審法化学物質検索
- Japanチャレンジデータ検索

化審法関連物質一覧

- 化審法規制等物質一覧
- 化審法公示物質一覧
- 化審法既存化学物質一覧
- 既存点検対象物質一覧

Japanチャレンジプログラム

- 対象物質一覧
- Japanチャレンジプログラムについて

その他

- 政令指定製品一覧
- 化審法の施行状況

化審法データベース

- 化審法データベースについて
- 関連リンク

化審法関連物質一覧

化審法既存化学物質一覧

1類 2類 3類 4類 5類 6類 7類 8類 9類

3101件中 > >| 1 表示 / 32 1ページに 100件 表示

官報公示整理番号	官報公示名称
<a href="#">2-1</a>	ベンゼン
<a href="#">3-2</a>	トルエン
<a href="#">3-3</a>	キシレン
<a href="#">3-4</a>	スチレン
<a href="#">3-5</a>	2-フェニル-プロピレン
<a href="#">3-7</a>	トリ又はテトラメチルベンゼン
<a href="#">3-8</a>	モノ又はジアルキル(C=1~2)スチレン
<a href="#">3-10</a>	イソプロピルトルエン
<a href="#">3-11</a>	ブチルベンゼン
<a href="#">3-12</a>	シメン
<a href="#">3-13</a>	ジエチルベンゼン
<a href="#">3-14</a>	ジビニルベンゼン
<a href="#">3-15</a>	アルキル(C=2~4)トルエン
<a href="#">3-21</a>	n-アルキルベンゼン(C=3~36)
<a href="#">3-22</a>	分枝アルキルベンゼン(C=3~36)
<a href="#">3-25</a>	ジアルキルベンゼン(C=3~36)
<a href="#">3-27</a>	ドデシルトルエン
<a href="#">3-28</a>	エチルベンゼン
<a href="#">3-30</a>	ジフェニルアイオドニウムナイトレート

3-2 トルエンを選択

## (2) 既存化学物質安全性点検データ

- 検索
  - ▶ 化審法化学物質検索
  - ▶ Japanチャレンジデータ検索
- 化審法関連物質一覧
  - ▶ 化審法規制等物質一覧
  - ▶ 化審法公示物質一覧
  - ▶ 化審法既存化学物質一覧
  - ▶ 既存点検対象物質一覧
- Japanチャレンジプログラム
  - ▶ 対象物質一覧
  - ▶ Japanチャレンジプログラムについて
- その他
  - ▶ 政令指定製品一覧
  - ▶ 化審法の施行状況
- 化審法データベース
  - ▶ 化審法データベースについて
  - ▶ 関連リンク

化審法関連物質一覧 > 既存化学物質一覧 > 化審法情報

**化審法情報** [データの説明](#)

各表中の「分類」欄において「特定できず」と記載されているものは、それぞれの法律の対象物質に該当していない場合、又は、法律では「〇〇化合物」のように包括的な名称で指定されていることから対象物質であるか否かを特定できない場合に表示されます。

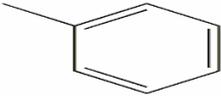
分類	既存	官報公示整理番号	3-2
既存名簿 官報公示名称	トルエン		

(注意) 当データベースでは官報公示名称(既存化学物質)は、既存名簿の1類から5類及び9類の一部の物質の官報公示名称に対してのみCAS番号を付与しています。それ以外の既存化学物質、白物質にはCAS番号を付与していないため、「分類」欄において「特定できず」と表示されます。

**既存化学物質安全性点検データ(分解性・濃縮性)** [データの説明](#) [分解性](#)

経済産業公報公表名称	経済産業公報公表年月日	経済産業公報公表内容
トルエン	昭和55年12月25日	分解性が良好と判断される物質

**物質情報**

構造式  


CAS番号	108-88-3
点検対象物質名称	トルエン
官報公示整理番号	3-2
官報公示名称	トルエン

**分解性**

判定		試験方法		活性汚泥濃度	30 ppm
試験装置	揮発	試験期間	2週間		
間接測定	BOD				
	123%				
報告書等	<a href="#">報告書 (84KB)</a>				

報告書(PDF形式)を選択

報告書 (84KB)

ページが表示されました

インターネット

## (2) 既存化学物質安全性点検データ

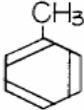
http://www.safe.nite.go.jp/jcheck/data/Report\_PDF/3-0002\_000108-88-3/3-0002\_000108-88-3\_Biodeg\_ - Microsoft Internet Explorer

ファイル(E) 編集 移動(Q) お気に入り(A) ヘルプ(H)

### 分解度試験報告書

1. 試料名 トルエン  
(試料番号K-549)

分子式  $C_7H_8$  分子量 92.141

構造式 

同定 赤外分光光度計 (付図-5参照)

性状 外観 無色の液体  
 沸点 110.626  
 融点 -94.991℃  
 比重 0.86694( $d^{20}$ )  
 純度 99% (特級試薬使用)  
 溶解度 対水-100 ppmまで溶解性を確認  
 対エタノール、エーテル、アセトン、  
 ベンゼンに可溶

2. 試験期間 昭和55年9月3日 ~ 昭和55年12月5日

3. 試験方法及び条件  
 環保業第5号 }  
 業発第615号 } 被生物等による化学物質の分解度試験による  
 49基局第392号 }

3.1 試験条件

(a) 生分解試験条件  
 (1) 被生物源 : 標準活性汚泥 50 ppm  
 (2) 供試物質濃度 : 100 ppm  
 (3) 試験期間 : 14日間

(b) 試験装置  
 閉鎖系酸素消費量測定装置 揮発性物質用改良型

(c) 試料の採取  
 供試物質は、液体のためマイクロリンジ 3.45  $\mu$ L分取し、各培養瓶に添加した。  
 (計算式)  $3.45 (\mu L) \times 0.87 (\text{比重}) = 3.00 (\text{mg})$

(d) BOD測定装置へのセット状況

	状 況	pH
仕込時	試料は試験液面上に油状に広がった。	—
途中	試料は認められず汚泥が増殖していた。	—
終了時	同上	—

完了

不明なゾーン

## (3) 検索機能

Japan Chemicals Collaborative Knowledge database

ヘルプ

- 検索
  - 化審法化学物質検索
  - Japanチャレンジデータ検索
- 化審法関連物質一覧
  - 化審法規制等物質一覧
  - 化審法公示物質一覧
  - 化審法既存化学物質一覧
  - 既存点検対象物質一覧
- Japanチャレンジプログラム
  - 対象物質一覧
  - Japanチャレンジプログラムについて
- その他
  - 政令指定製品一覧
  - 化審法の施行状況
- 化審法データベース
  - 化審法データベースについて
  - 関連リンク

### 検索

#### 化審法化学物質

● 検索条件のいずれかを入力し、必要な情報を入力し検索ボタンをクリックしてください。

複数の項目にキーワードを入力した場合、全ての条件に該当する物質が検索されます。

名称で検索	<input type="text" value="フタルイミド"/>	部分一致
番号で検索	<input type="text"/>	CAS番号
<b>構造検索</b>	構造検索を行う場合、左記のタイトルをクリックして下さい。 構造検索を行う場合、Java Runtime Environment(JRE)が必要です。 お使いのPCによっては、正しく構造検索用Javaアプレットが正常に動作しない場合があります。	
対象	<input type="checkbox"/> 既存点検物質のみを検索 <input type="checkbox"/> Japanチャレンジ対象物質のみを検索	
表示形式	表示件数 <input type="text" value="100件"/> 表示	構造式 <input type="text" value="表示"/>

『フタルイミド』で検索

名称検索

CAS・MITI番号検索

構造式検索

### (3) 検索機能

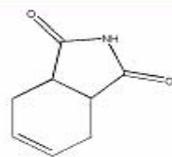
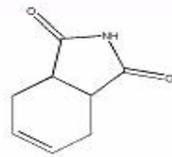
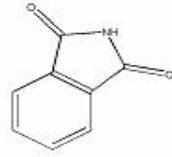
### 検索結果

検索 > [化審法化学物質検索](#)

88件該当

化審法化学物質検索結果

1-88件目表示 / 88件中 1 表示 / 1 1ページに 100件 表示 構造式 表示

No	CAS番号 ▲	官報公示 整理番号	物質名称	構造式	既存点検	Japan チャレンジ
1	85-40-5	5-3359	テトラヒドロフタルイミド	 C8H9NO2;151.16256	○	-
2	85-40-		『フタルイミド』 を選択	 C8H5NO2;147.1308	○	-
3	85-41-6	5-79	フタルイミド	 C8H5NO2;147.1308	○	-
4	89-40-7	5-81	4-ニトロフタルイミド	-	○	-

検索

- ▶ 化審法化学物質検索
- ▶ Japanチャレンジデータ検索

化審法関連物質一覧

- ▶ 化審法規制等物質一覧
- ▶ 化審法公示物質一覧
- ▶ 化審法既存化学物質一覧
- ▶ 既存点検対象物質一覧

Japanチャレンジプログラム

- ▶ 対象物質一覧
- ▶ Japanチャレンジプログラムについて

その他

- ▶ 政令指定製品一覧
- ▶ 化審法の施行状況

化審法データベース

- ▶ 化審法データベースについて
- ▶ 関連リンク

## (3) 検索機能

- 検索
  - 化学物質検索
  - Japanチャレンジプログラム
- 化学法関連物質一覧
  - 化学法規制制物質一覧
  - 化学法公示物質一覧
  - 化学法既存化学物質一覧
  - 既存点検対象物質一覧
- Japanチャレンジプログラム
  - 対象物質一覧
  - Japanチャレンジプログラムについて
- その他
  - 政令指定製品一覧
  - 化学法の施行状況
- 化学法データベース
  - 化学法データベースについて
  - 関連リンク

検索 > 化学法化学物質検索 > 化学法化学物質検索結果 > 化学法関連情報

### 詳細データ

官報公示整理番号 5-79

官報公示名称 フタルイミド

官報公示名称 フタルイミド

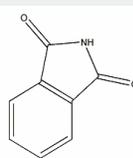
〔注意〕当データベースでは官報公示名称(既存化学物質)も、既存名称の1種から5種及び99種の一部の物質の官報公示名称に準じてのみCAS番号を付与しています。それ以外の既存化学物質、自物質にはCAS番号を付与していませんので、「分類」欄において「特定できず」と表示されます。

#### 既存化学物質安全性点検データ(分解性・濃縮性) データの説明 分解性 濃縮性

経済産業省公表名称	経済産業省公表年月日	経済産業省公表内容
フタルイミド [官報公示整理番号: 5-79]	平成10年12月28日	分解性が良好と判断される物質

#### 物質情報

構造式



CAS番号 85-41-6

点検対象物質名称 フタルイミド

官報公示整理番号 5-79

官報公示名称 フタルイミド

## 分解性

#### 分解性

判定	異分解性 標準法			
試験方法	異分解性 標準法			
試験装置	試験期間	試験物質濃度	活性汚濁濃度	
標準	14 日間	100 mg/L	30 mg/L	
間接測定	BOD(NH3)	直接測定	TOC	HPLC
	92%		94%	100%
報告書等	国産化(620K8)			
備考	*対象物質は試験液中で安定し、フタルイミド(3-1337)、フタルイミド(3-1337) (無水フタルイミド(3-1344、異分解性)の分解度試験でフタルイミドを生成し、異分解性を判定された)とフタルイミドを生成した。フタルイミド濃度がフタルイミド濃度の半分以下。			

## 蓄積性

#### 濃縮性

判定	低濃縮性 濃縮度試験		
試験方法	低濃縮性 濃縮度試験		
LC50値(48 hr)	魚種		
77.6 mg/L	ヒシガキ		
(77.6) mg/L			
試験装置	試験期間	魚種	配合含量(%)
標準	6 週間	ヒシ	3.0
濃縮設定	濃縮比率		
第1濃縮区	1 mg/L	4.6~0.5	
第2濃縮区	0.1 mg/L	4.7~22	

## ヒト健康影響

#### ヒト健康影響試験結果 データの説明

試験結果は試験実施機関の判断を示しており、化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(に係る審議会等)において判断したものと必ずしも一致しない。

官報公示整理番号	5-79
CAS番号	85-41-6
物質名称	フタルイミド
告示名称	フタルイミド
化学法上の規制	-
英文略号	化学物質毒性データベース(国立医薬品食品衛生研究所)
AMES試験	化学物質毒性データベース(国立医薬品食品衛生研究所)
染色体異常試験	化学物質毒性データベース(国立医薬品食品衛生研究所)
小体試験	-
マウスリンフォームTK試験	-
単回投与毒性試験	化学物質毒性データベース(国立医薬品食品衛生研究所)
28日間反復経口投与	-
反復・生種併合試験(reprotax)	化学物質毒性データベース(国立医薬品食品衛生研究所)
90日間反復経口投与	-
慢性毒性試験	-
発がん性試験	-
経口投与陽性生種試験	-
一世代生種毒性試験	-
その他	-

## 生態影響

#### 生態影響試験結果 データの説明

試験結果は試験実施機関の判断を示しており、化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(に係る審議会等)において判断したものと必ずしも一致しない。

物質名称	フタルイミド						
CAS番号	85-41-6						
官報公示番号	5-79						
生物種	雑類(セネストラム)	甲殻類(オオミジンコ)					
試験	生長期害	急性凍凍障害	繁殖障害				
	(凍結法)	(凍結法)					
エンフポイント	72hr-EC50 C	72hr-NOEC C	72hr-NOEC C	48hr-EC50 D	21day-EC50 D	21day-NOEC C	
濃度(mg/L)	>150	1.1	62	6.5	21	16	7.6
試験実施年度	1998	1998	1998	1998	1998	1998	1998
出典	MOE	MOE	MOE	MOE	MOE	MOE	MOE
報告書等	-	-	-	-	-	-	-
生物種	魚類(メダカ)						
試験	急性毒性	延長毒性			初期生活段階毒性		
エンフポイント	96hr-LC50	14day-LC50	14day-NOEC	21day-LC50	21day-NOEC	LOEC	NOEC
濃度(mg/L)	100	-	-	-	-	-	-
試験実施年度	1998	-	-	-	-	-	-
出典	MOE	-	-	-	-	-	-
報告書等	-	-	-	-	-	-	-

### 3. J-CHECKの国際連携

## (1) eChemPortal とは



The Global Portal to Information on Chemical Substances

<http://webnet3.oecd.org/echemportal/>

- 2003年11月にIFCS(国際化学物質安全フォーラム)にて採択された、化学物質の有害性情報の利用の促進のための活動の優先をOECDが引き受け、
- 各国政府の調査プログラムで収集された化学物質の物性情報のデータベースを一元的に検索できる化学物質ポータルサイトをeChemPortalとしてOECDが開発
- 2007年6月にOECDからeChemPortal(Phase1)として公開
- 既存の化学物質の情報を無料で利用できるようにする、迅速で有効にこの情報を利用できるようにする、この情報を有効に交換できることを目的としている。
- 現在、Phase2を開発中(2010年公開予定)

## (2) OECD Global Portal – eChemPortalと日本及びNITEとの関係



The Global Portal to Information on Chemical Substances



<http://webnet3.oecd.org/echempportal/>

– OECD Global Portal Steering Meeting (グローバル・ポータル運営会議、2004年1月～) に日本政府、NITEがメンバーとして参加、方向性を検討

- Phase1においては、日本の化学物質データベースとしてNITEからCHRIP\* 及びJECDBが参加。
- 運営会議には、米国、欧州、カナダ、日本、BIAC、WHO/IPCS、UNEP、環境NGOが参加

\* CHRIPはNITEが発信している化学物質の番号や名称等から、有害性情報、法規制情報及び国際機関によるリスク評価情報等を検索することができるシステムです。

## (3) 各国政府から参加しているデータベース (Phase1)



The Global Portal to Information on Chemical Substances

- CESAR (Canada's Existing Substances Assessment Repository)
- [CHRIP \(Chemical Risk Information Platform\)](#)
- EnviChem (Data Bank of Environmental Properties of Chemicals)
- ESIS (European chemical Substances Information System )
- HPVIS (High Production Volume Information System)
- HSDB (Hazardous Substances Data Bank )
- HSNO CCID (New Zealand Hazardous Substances and New Organisms Chemical Classification Information Database)
- INCHEM (Chemical Safety Information from Intergovernmental Organizations )
- JECDB (Japan Existing Chemical Data Base )
- NICNAS PEC (Australian National Industrial Chemicals Notification and Assessment Scheme Priority Existing Chemical Assessment Reports)
- OECD HPV
- SIDS IUCLID
- SIDS UNEP
- US EPA SRS (Substance Registry Services )

現在、14の各国政府のデータベースが参加している。

## (4) J-CHECKの国際連携の目的

- OECD Global Portal – eChemPortalとJ-CHECK(英語版)の連携により、日本政府が取得している化学物質安全性情報(SIDS形式)の国際発信(国際貢献)
- eChemPortal利用により、各国政府が提供している化学物質安全性情報の利用、複数データベースから提供されているデータの一括検索
  - 日本が保有の分解性、蓄積性等のデータについても、J-CHECK(英語版)を通して提供され、eChemPortalから一元的に検索することが可能となる予定。

## (5) eChemPortalの検索機能 - Phase1からPhase2へ



The Global Portal to Information on Chemical Substances

- Phase1 (現行バージョン)
  - CAS番号
  - 化学物質名称 (一部日本語名称が可能)
  - 参加データベースの選択
  - “\*” (ワイルドカード) の利用による名称検索  
(例: “\*炭素” で検索 二硫化炭素、四塩化炭素、炭素)

\*CHRIPから既存点検情報を提供
- Phase2 (2010年公開予定)

Phase1の項目に次の検索項目が追加予定

  - エンドポイント(物理化学性状、生態影響、環境運命、人健康影響)の数値検索

\*J-CHECK(英語版)から既存点検情報等を提供予定

## (6) eChemPortalから得られる情報



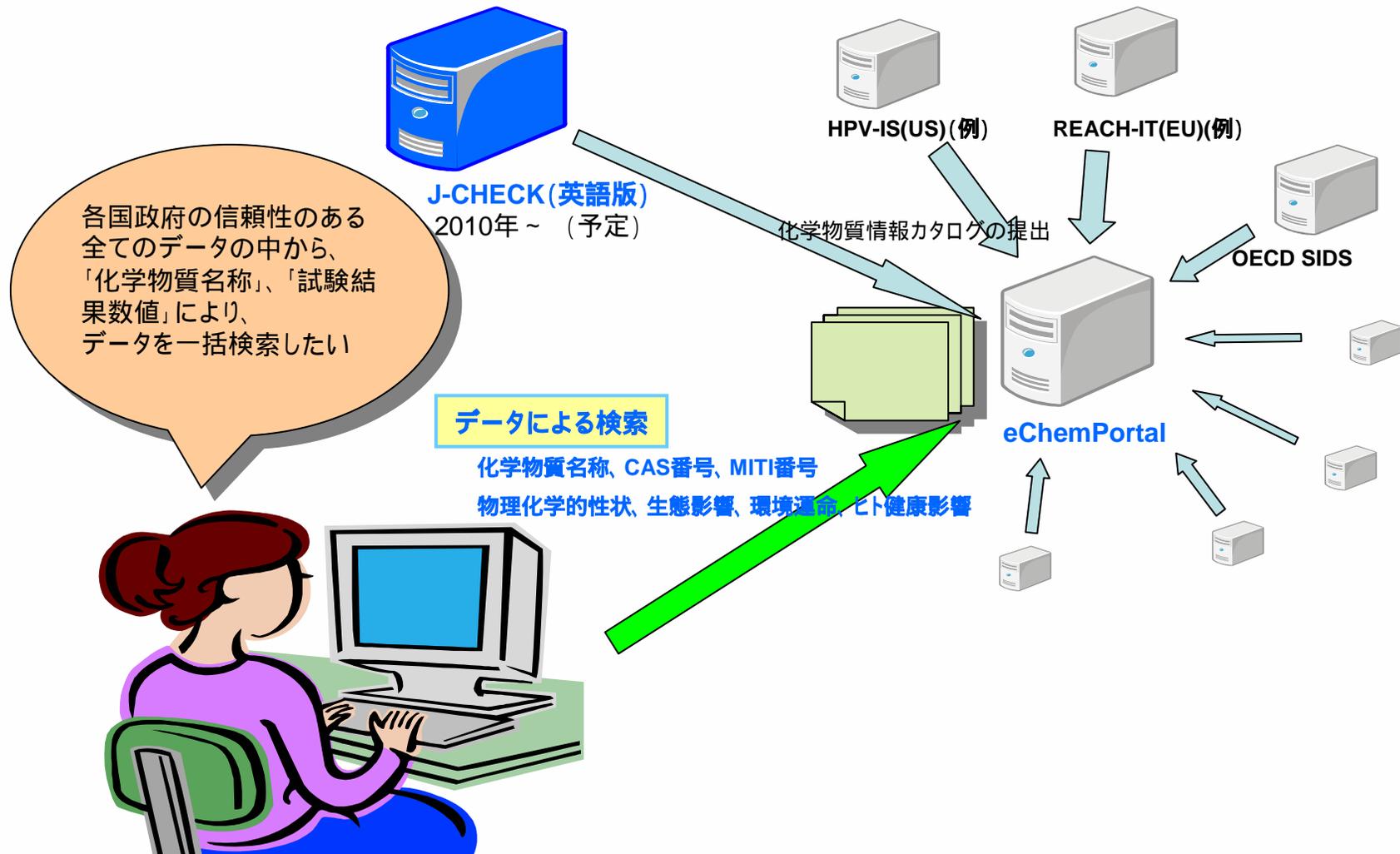
The Global Portal to Information on Chemical Substances



各国の保有するデータベースから、化学物質の以下の情報を得ることが出来る

- 物理化学的性状
- 環境運命
- 生態影響
- 人健康影響

## (7) J-CHECKとeChemPortalの連携



## (8) eChemPortalトップ画面 (Phase 1)

**ChemPortal**  
The Global Portal to Information on Chemical Substances

**Home**

eChemPortal offers free public access to information on properties of chemicals:

- Physical chemical properties
- Environmental Fate and Behaviour
- Ecotoxicity
- Toxicity

eChemPortal allows for simultaneous search of multiple databases and provides clearly described sources and quality of data. eChemPortal gives access to data submitted to government chemical review programmes at national, regional, and international levels.

Users can search [multiple sources of information](#) simultaneously using a chemical substance name or [CAS Registry Number](#) and obtain direct links to the retrieved data within each site. For an efficient use of the search engine, [tips and tricks](#) are provided under General Information on the Portal. Users may also wish to consult the individual participant databases if they need to be assured that they have the most up-to-date information.

To ensure the portal meets your needs, we ask that you take a few minutes to complete a [web survey](#) to provide your opinions on how best to improve the site.

by CAS Number:  or by Chemical name or synonym:  in

Example: 108-88-3 or 108883. Do not search on partial CAS Numbers.  
To search for partial names use an asterisk (\*). Example - use glut\* to find Glutamic acid. Use \*chloro\* to find dichlorobenzene.  
Select one or all participating databases.

To access data for a specific substance, search "by CAS number" is recommended. Chemical names, synonyms and trade names often can be the same for different substances with different CAS numbers.

[Go to top](#)

## (9) eChemPortal の検索機能

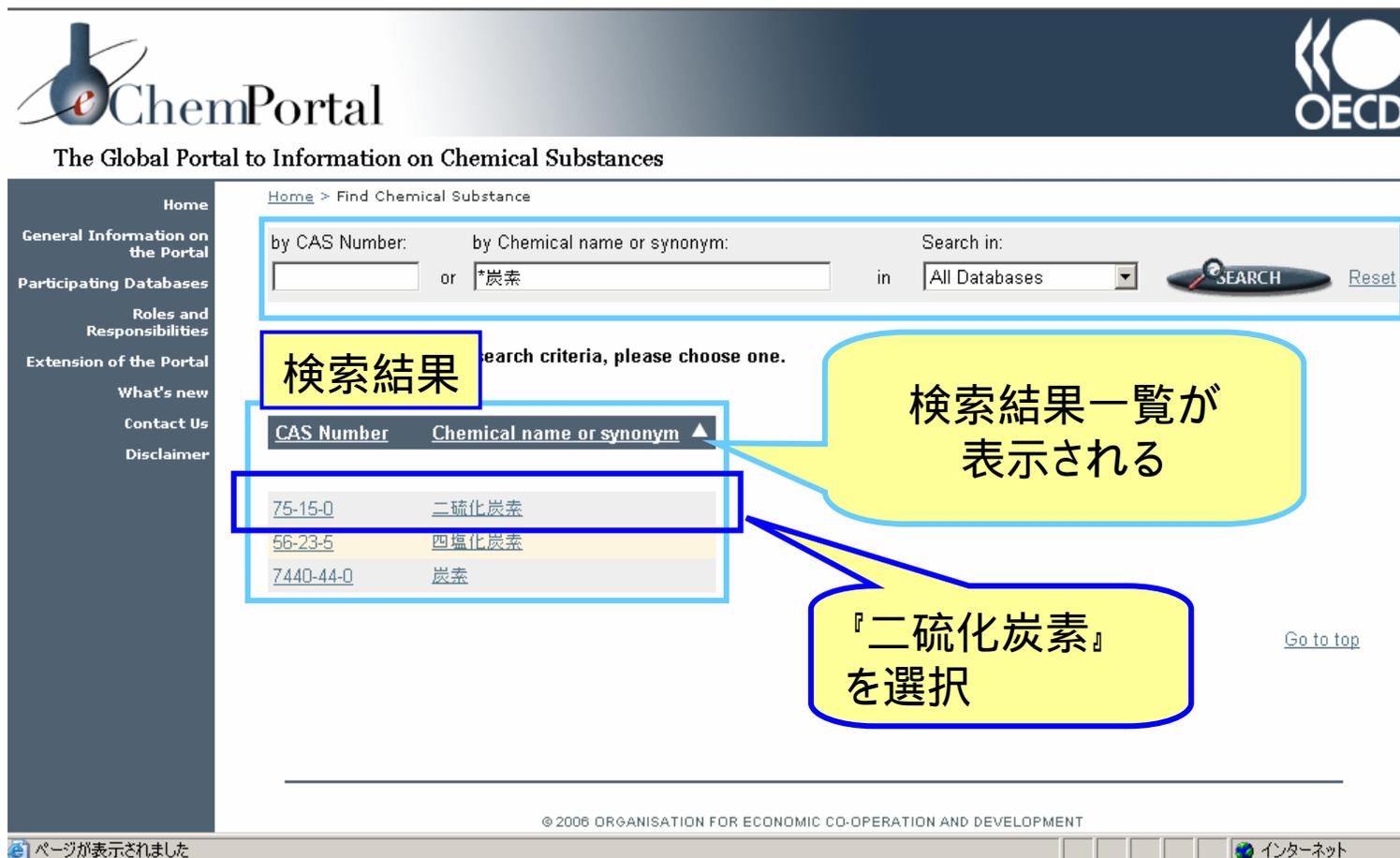
The screenshot shows the eChemPortal homepage with the following elements:

- Header:** ChemPortal logo and OECD logo.
- Navigation:** Home, General Information on the Portal, Participating Databases, Roles and Responsibilities, Extension of the Portal, What's new, Contact Us, Disclaimer.
- Main Content:**
  - Home
  - eChemPortal offers free public access to information on properties of chemicals:
    - Physical chemical properties
    - Environmental Fate and Behaviour
    - Ecotoxicity
    - Toxicity
- Search Section:**
  - by CAS Number:
  - or by Chemical name or synonym:
  - Search in:
  - Example: 108-88-3 or 108883. Do not search on partial CAS Numbers.
  - To search for partial names use an asterisk (\*). Example - use gluta\* to find Glutamic acid. Use \*chloro\* to find dichlorobenzene.
  - To access data for a specific substance, search "by CAS number" is recommended. Chemical names, synonyms and trade names often can be the same for different substances with different CAS numbers.

情報を取得したい化学物質のCAS番号、物質名称で検索する

“\*炭素”で検索を実施

## (9) eChemPortal の検索機能



Home > Find Chemical Substance

by CAS Number:  or by Chemical name or synonym:  Search in:

検索結果 search criteria, please choose one.

CAS Number	Chemical name or synonym
<a href="#">75-15-0</a>	二硫化炭素
<a href="#">56-23-5</a>	四塩化炭素
<a href="#">7440-44-0</a>	炭素

検索結果一覧が表示される

『二硫化炭素』を選択

Go to top

© 2006 ORGANISATION FOR ECONOMIC CO-OPERATION AND DEVELOPMENT

ページが表示されました インターネット

## (9) eChemPortal の検索機能

**eChemPortal**  
The Global Portal to Information on Chemical Substances

Home > Find Chemical Substance > Find Document links

by CAS Number:  or by Chemical name or synonym:  in

You searched "二硫化炭素" which was identified as a synonym or trade **disulfide**.  
CAS number related to the chemical substance: **75-15-0**

**Found: 9**

Click on "Go to results" to access data. Multiple records may be found.

<a href="#">CESAR</a>	Priority Substance List Assessment Report	<a href="#">Go to results</a>
<a href="#">CHRIP</a>		<a href="#">Go to results</a>
<a href="#">EnviChem</a>		<a href="#">Go to results</a>
<a href="#">ESIS</a>		<a href="#">Go to results</a>
<a href="#">HSDB</a>		<a href="#">Go to results</a>
<a href="#">HSNO CCID</a>		<a href="#">Go to results</a>
<a href="#">INCHEM</a>		<a href="#">Go to results</a>
<a href="#">OECD HPV</a>		<a href="#">Go to results</a>
<a href="#">US EPA SRS</a>		<a href="#">Go to results</a>

[Go to top](#)

© 2006 ORGANISATION FOR ECONOMIC CO-OPERATION AND DEVELOPMENT

ページが表示されました

インターネット

『二硫化炭素』(75-15-0)のデータを提供しているデータベースの一覧が表示される

リンクを選択すると、選択したデータベースの画面が開かれる

## (9) eChemPortal の検索機能

The screenshot shows the eChemPortal website interface. At the top left is the eChemPortal logo and the text "The Global Portal to Information on Chemical Substances". At the top right is the OECD logo. A left-hand navigation menu lists: Home, General Information on the Portal, Participating Databases, Roles and Responsibilities, Extension of the Portal, What's new, Contact Us, and Disclaimer. The main content area is titled "Home" and contains text about the portal's purpose and search capabilities. Below the text is a search form with two input fields: "by CAS Number:" and "by Chemical name:". Below these are dropdown menus for "Search in:" (set to "All Databases") and "Density" (set to "<"). There are also input fields for "value" (set to "1") and "unit" (set to "g/cm3"), and a "Select boolean" dropdown. Two "SEARCH" buttons and a "Reset" button are visible. A yellow callout box with a blue border points to the search form, containing Japanese text. Two other yellow callout boxes with blue borders are positioned on the left side of the screenshot.

**Phase1における検索機能**

**Phase2における検索機能(イメージ)**

化学物質の物理化学性状、安全性試験エンドポイントからの検索機能を提供

## (10) J-CHECKとeChemPortalの連携によるデータの活用

- J-CHECKでは、化審法データベースとして、化審法に係わる情報を試験報告書等に至るまで重点的に収集・掲載
- eChemPortalにより、各国保有のデータを一元検索
  - 研究・調査機関における化学物質のリスク評価  
(例) 有害性評価書の作成、リスク評価書作成、GHS分類
  - 企業における自主管理の促進  
(例) 取り扱い化学物質の安全性情報の取得、リスク評価、GHS分類
  - 国際機関におけるリスク評価  
(例) 各国、国際機関が化学物質のリスク評価、GHS分類の取り組みを行うために活用

## (11) J-CHECK(英語版)とOECD Global Portal開発スケジュール

	<b>J-CHECK</b>	OECD Global Portal eChemPortal
2007		eChemPortal(Phase1)公開
2008	J-CHECKリニューアル	
2009		
2010	J-CHECK(英語版)公開	eChemPortal(Phase2)公開
2011		

ご静聴ありがとうございました

<http://www.safe.nite.go.jp/jcheck/>